



Koumeiseidai Dokushosantou

湘光だより

公明正大 読書三到

令和7年7月9日(水)

7月号

令和7年度スローガン

「学び合う学校」

もうすぐ夏休みです。今年の夏休みは、7月19日(土)～8月26日(火)の39日間となります。家庭や地域で、普段できないことに挑戦する機会が増えるとよいですね。

学校では、7月7日(月)～10日(木)に全学年で教育相談(三者面談)を実施しています。3年生では進路についても相談していますが、具体的な進学先や将来就きたい職業について、はっきりと自分の考えを語るができる生徒はまだ少なく、ほとんどの生徒が不安を抱えているようです。大切な自分の将来の人生についてのことですから、不安になるのは当たり前です。自分の進路にじっくりと向き合う夏休みにしてほしいと願っています。

お弁当の日【6月16日(月)】

食べ物を大切にする心を育む食育の一環として、年3回、お弁当の日を設定しています。お弁当の日では、生徒は自分でおかずを作ったり、家の人と一緒にバランスよくおかずをつめたりしました。3年生のある男子生徒は、「全部自分で作りました。お米もおばあちゃんが作ったものなんですよ!」とお弁当を見せてくれました。食べ物を大切にするだけでなく、食べ物を作っている人に感謝の気持ちをもつことができた貴重な経験となりました。次回は11月17日(月)です。



自分が作ったおかずの
第1位は卵焼き



2年生は食堂で、
学年全員で食べました

令和7年度湘光中学校研究テーマ

「主体的に学習に取り組む生徒の育成に向けて」

～聴いて、考えて、つなげる授業づくり～

本校では、全教職員が授業研究を公開しながら「質の高い授業づくり」にチャレンジしています。特に「聴き方・話し方」の育成を図ることで学びの質を向上させることができると考え、生徒が主役となる授業づくりについて研究しています。

6月27日(金)の大川総括教諭による3年D組の道徳の授業研究会では、帝京平成大学から矢作 信行教授を講師として招聘して研究を深めました。従来の授業研究会では、教職員だけで振り返りを実施することが多いのですが、この日は各学年の代表生徒と一緒に参観し、また授業後の振り返りには授業を受けた3年D組の代表生徒も加わって、生徒と教職員が一緒により良い授業づくりを目指した振り返りを行いました。



生徒からは「グループで意見を交換すると、もっと理解が深まったと思う」「ディベートを取り入れると意見が言いやすいけれど、自分の立場を否定されることもある。道徳に正解は無いと思う」などの意見が出されるなど議論が白熱し、有意義な時間となりました。

授業は生徒と教職員が一緒につくってこそ、本当の「学びと成長」があると考えています。

温かく、きめ細かな教育相談の充実にチャレンジしています！

学校生活での不安や友人関係のトラブルなど、子どもたちの様々な悩みにすみやかに対応できるように、教育相談の充実に向けた取組を進めています。

今年度は、教育相談コーディネーターの御手洗 雄太教諭と内藤 里奈養護教諭を中心に、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの専門的な知識や経験を有する方を含めたチームとしての教育相談体制の強化を図っています。

生徒だけでなく、保護者の方も相談可能です。SCやSSWとの相談をご希望の場合は、御手洗教諭・内藤養護教諭または担任にご連絡くださるようお願いいたします。

<SC (スクールカウンセラー)>

心理についての専門性を持ち、学校において、子どもが抱えるさまざまな課題について解決のための助言や指導などをおこなう者のことです。

<SSW (スクールソーシャルワーカー)>

社会福祉に関する専門的な知識や技術を有する者で、関係機関等とのネットワークの構築など、多様な支援方法を用いて課題解決への対応を図ります。



瀬戸 高代
SC
火曜日



朴 勝玉
SC
木曜日



吉田 由美
SSW
年8回程度

湘光生の活躍

各種大会等での記録です

○第71回全日本中学校通信陸上競技神奈川県西部地区予選大会

男女総合 第7位 (男子総合 第6位、女子総合 第6位)

男子2年 100m 第5位 片岡 蓮さん

男子共通 200m 第4位 可児 蒼真さん

男子共通 110mH 第3位 可児 蒼真さん、第4位 岩本 成央さん

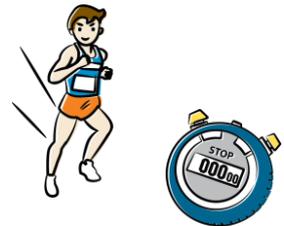
男子1年 1500m 第8位 長田 幹太さん

女子2年 100m 第2位 小泉 樹杏さん、第3位 飯倉 奈々さん、第8位 枝 柚華さん

女子共通 200m 第3位 飯倉 奈々さん、第8位 枝 柚華さん

男子4×100mR 第4位 重田 一さん、岩本 成央さん、片岡 蓮さん、可児 蒼真さん

女子4×100mR 第3位 小泉 樹杏さん、枝 柚華さん、諸星 瑠花さん、飯倉 奈々さん



【校長室の窓から】

女子バスケット部顧問の富岡先生から「恩師が指導する中学校と練習試合をします」と聞いたので、その様子を見に行きました。その恩師である先生は、実は私の高校の後輩です。せっかくなので審判のお手伝いをしたのですが、ある生徒から「校長先生はバスケやってたんですか？」と聞かれたので「湘光中のバスケ部でしたよ！」と伝えると、「そうなんですか。また来てくださいね！」と言われ、とてもうれしく感じました。

40年程前に湘光中に入学した際、友達に誘われて何となく始めたバスケットボール。高校のバスケ部メンバーとは今年1回定例会(宴会?)を開催。バスケ部の顧問になりたくて中学校の教員に。大学のバスケ部の後輩と結婚。最近はバスケの教え子たちの結婚式に呼ばれるように。そして今、現役の湘光生といっしょにバスケを楽しんでいます。

これまでの人生を振り返ってみると、すべてバスケにつながっているような気がしてなりません。バスケに出会ったことで、たくさんの人とつながりを持つことができました。湘光中でバスケ部に入部しなかったら、もしかしたら教員にならず、違う人生を歩んでいたかもしれません。

「ある人、あるものと出会ったことで、人生が変わった」ということがあります。生徒たちはこれからの人生の中でたくさんの「出会い」を経験することでしょう。その中にきっと人生を左右するような「出会い」があると思います。いつの日か、いい「出会い」に巡り合えますように。